

令和7年度

運営方針（素案）について

天王寺区区政会議

令和6年12月3日（火）

目次

- 区の目標・使命 P3～P4
- 区運営の基本的な考え方 P5
- 【子育て・教育班関係】 P6～P8
- 【地域福祉・健康班関係】 P9～P11
- 【地域社会づくり班関係】 P12～P15
- 【情報発信班関係】 P16～P19
- 運営方針策定のスケジュール ... P20

区の目標（何をめざすのか）

- みんなの「思い」が区政に反映されているまち
- 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまち
- だれもが安全で安心していきいきと暮らし続けられるまち
- 歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち
- つながり合い、支え合い、助け合うまち

区の使命（どのような役割を担うのか）

- より区民に身近な立場から「ニア・イズ・ベター」を徹底し、地域の特性に応じた施策・事業を展開する。
- 持続可能な財政運営を図るために、選択と集中を進め、子どもたちの健やかな成長と教育に必要なサポート、支援を要する人への福祉の強化を図るとともに、災害対策への予算の重点配分を行う。

区運営の基本的な考え方

【経営課題1】子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

- 地域特性を活かして子育て・教育施策に取り組み、安心して子育てができる環境づくりを進め、子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまちをめざす。

【経営課題2】気にかける・つながる・支えあう地域福祉

- 支援を要する方々について見守りを推進するとともに、交流機会の充実を図る。健康でいきいきと暮らせるまちをめざし、健康増進の取組を展開する。

【経営課題3】大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと地域の力を結集した「防災力」向上の取組

- 地域一体となった地域課題解決、地域活性化に取り組む「地域活動協議会」の運営支援とともに、地域の力を結集した「防災力」の向上及び防犯対策の強化に取り組む。

【経営課題4】歴史的・文化的資産を活かした積極的な魅力発信による地域の活性化

- 天王寺の豊富な歴史的・文化的資産を活かし、地域の取組と連携することで、まちのにぎわいと活力の創出に取り組む。

【子育て・教育班関係】経営課題1 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

○子育て世帯の支援体制・保育サービスの充実

- ①保育コンシェルジュ※が、地域の子育て機関と連携しながら、様々な子育て支援の情報提供や出張相談を実施
- ②言語聴覚士相談事業（1回／月）
- ③ペアレント・トレーニングを実施（全7回／年）
- ④子育て講演会（2回／年）、就学前学習会（全3回／年）を実施
- ⑤不登校小学生を対象とした支援を実施
- ⑥幼稚園・保育所など子育て支援機関について、サービス内容や施設概要などを区ホームページ上で紹介（通年）。
- ⑦こども青少年局と連携し、保育施設増設に向けた取組みを推進



<参考> 区政会議意見 発達が気になる子どもの数に比べて、ケアする人が少ないと感じられる。

※保育コンシェルジュ:

保護者ニーズと保育サービスのマッチングや子育て全般に関する情報提供、サービスの利用支援を行う専門相談員

○子育て相談機能の強化

- 発達に課題のある子どもを抱えるなど子育てに不安のある保護者が気軽に相談したり、同じ悩みをもつ親同士の情報交換等を行うことができる場を区役所内に設置する（1回／週）。
- 認可外保育施設に巡回相談員が訪問し、不安や問題を抱えている可能性のある子どもの状況を把握し、適切な行政支援への誘導を行う。

○子ども・青少年の育成

• 天王寺区ジュニアクラブ活動

小学校4年生から高校生を対象に、地域行事へのボランティア参加や施設体験などを行う天王寺区ジュニアクラブの活動を支援

• 小学生多文化理解事業

来日された各国の方を講師に招き、外国の遊びや簡単なあいさつなどの会話を通じて交流を楽しみながら、多文化理解を深める機会を提供

○こどもの居場所等における学び・生活サポート（こどもの貧困対策）

学校及び民間事業者との連携により、こどもの居場所等での学習支援・生活相談に応じるサポーターの活動を支援。課題を抱える児童・生徒の学力向上、精神面のケアにつなげる。

区役所の課題認識(子育て・教育班関係)

◇ヤングケアラー支援に向けた取組

- ・ヤングケアラーについては、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」として定義された(子ども・若者育成支援推進法改正)。
- ・大阪市では、ヤングケアラーを理解するハンドブックの配付のほか、もとヤングケアラーが参加するオンラインサロンやイベント、またヤングケアラーの多様な悩みに対しSNS、電話などで相談支援を実施している。
- ・今後、法に基づき様々な支援を進めていくこととなるため、いろいろな方にヤングケアラーの存在に気付いてもらい、その相談窓口が区役所であることを周知していく。

課題：支援を要する場合、サポートプランを作成し支援していくこととなるが、その家庭において支援を拒否する場合があると考えられること

◇次世代の持続可能な活動及び育成に向けた取組

- ・区制100周年を節目に、次の100年を見据え繋いでいくため、これからの天王寺を担う次世代育成や支援の取組として、令和5年度に「天王寺みらいプロジェクト」立ち上げた。
- ・区役所では「区役所×中学生プロジェクト」で3中学校生徒徒会が連携して取り組み誕生した「ももてんちゃん100周年バージョン」を区のPRに活用している。
- ・同様に、次世代育成を目的として「ジュニアクラブ活動」も取り組んでいる。

課題：子ども達が主体的に取り組みつつ持続可能な活動となるような支援方策

【地域福祉・健康班関係】経営課題2

気にかける・つながる・支えあう地域福祉

〈支援を要する人への適切な支援〉

・高齢者等見守り支援事業

①独居高齢者等見守りサポーター事業

地域住民などを中心としたボランティアが75歳以上の独居高齢者、高齢者のみ世帯(介護保険サービスを受けている方等を除く)の家庭訪問を行い、医療・介護等の課題への早期発見・早期対応を図る。

②地域福祉コーディネーター事業

地域コミュニティの希薄化が進む中、地域の高齢者等の孤立化を防ぐため、地域福祉コーディネーターを配置し、福祉の情報提供や相談対応等を行う場を地域につくることで見守り体制の強化を図る。

③地域における要援護者の見守りネットワーク強化学業

避難行動要支援者名簿のうち、同意の得られた要援護者に対し、地域における平時の見守りと災害時の避難支援への備えを強化する。



〈参考〉区政会議意見 高齢者の見守りについて、地域福祉コーディネーターを立ちあげてくれる等、区政会議での意見が取り入れられている。

【地域福祉・健康班関係】経営課題2

気にかける・つながる・支えあう地域福祉

〈健康のための取組の強化〉

①健康出前講座の実施

健康の保持増進のため、「いきいき百歳体操」の紹介や実技指導、「フレイル予防」や「骨粗しょう症予防」等をテーマとした講座の実施。（令和5年度 23回）

②地域における通いの場の拡大

健康寿命の延伸に向け、高齢者を中心とする地域の通いの場の拡大に向けた支援の実施。（令和5年度 21カ所）

③がん検診周知事業

がん検診の周知や受診勧奨を行い、がんの予防啓発を行う。

〈参考〉区政会議意見 高齢者は、家の外に一步でも出て、人との対話が必要。百歳体操など、集まって体を動かしたり、おしゃべりをする場を増やしていくのは良い。

区役所の課題認識(地域福祉・健康班関係)

◇高齢者を中心とする地域の通いの場の拡充

- ・天王寺区では65歳以上の人口が増加しており、介護を必要とする要介護認定者数も5年間で約10%増加している。
- ・健康寿命の延伸、QOLの向上に向け、高齢者を対象とした百歳体操やフレイル予防講座等を実施する場として、「地域における通いの場」を拡充していく必要がある。

◇地域における見守り事業の名簿の同意者数及び認知度の向上

- ・見守り事業の認知度を上げるため、現在、広報紙の掲載、町会の案内板に掲示、各種地域活動でのビラの配布など行っているが、効果的な広報・周知方法を検討し、進めていく必要がある。

<現在の情報発信の活動>

郵便局や賛同を得られたマンションにビラを掲示しており、新たにビラを掲示してもらえるマンションを探している。また、図書館、区民センター、クレオ大阪中央、年金事務所に、ポスターを掲示している。

【地域社会づくり班関係】経営課題3

- ・大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと、地域の力を結集した「防災力」向上の取組

○地域コミュニティの活性化

これまで培われてきた人と人との「つながり」を礎に、若い世代やマンション住民など、より幅広い人と人とのつながりづくりを支援し、身近な地域の中で生活課題の解決等に取り組むことで、地域コミュニティの活性化を促進する。

- ・区広報板を活用し身近な地域でのつながりの大切さや町内会加入を呼びかける
- ・区広報紙を活用して地域活動協議会の各種活動や町内会加入呼びかけを紹介

○地域活動協議会による自律的な地域運営の促進

- ①地域活動協議会の自律的な運営・活動を促進し、地域コミュニティの機能の向上を図るため、地域活動協議会に対し財政的支援を行う。
- ②自律的な地域運営の仕組みづくりを行うため、地域活動協議会に対し、まちづくりセンターを活用しながら支援を行う。

○災害対策情報の発信・防災意識の啓発

- ①防災出前講座及び「学ボーサイ」の実施
- ②個々のマンションへ啓発ポスターの掲出依頼
- ③いつでも・どこでも・どなたでも視聴できる動画コンテンツやホームページによる啓発の充実

<参考>

区政会議意見 出前講座や防災動画の視聴、具体的に危機感を持ってもらえるような広報が啓発に有効ではないか。

○マンション防災

- ・マンション等における自助・共助の体制構築を呼びかけるとともに、課題及び優れた取組を共有する機会を設ける
マンション防災学習会・「学ボーサイ」の開催
マンションへの個別支援や出前講座
- ・災害時協力企業・事業所への登録を呼びかけ など

(マンション向け出前講座)



○犯罪件数減少に向けた取組

- ①青色防犯パトロール車による巡回
- ②特殊詐欺防止に有効な自動通話録音機の貸与
- ③警察や地域等と連携した街頭・イベント等での啓発活動や、ホームページ等での犯罪発生情報の発信



○安心して生活できる環境づくり

- ①空家等対策推進
 - ・所有者調査、是正に向けた助言、指導の実施、空家の活用事例紹介
- ②迷惑駐輪対策
 - ・自転車利用適正化事業の実施
(寺田町駅周辺：住民参加型コミュニティビジネス)
 - ・放置自転車の撤去、自転車駐輪場の整備

区役所の課題認識(地域社会づくり班関係)

◇地域コミュニティづくりと地域活動の活性化

地域活動協議会の主な構成団体のひとつである連合振興町会は、町会の連合体であり、その維持・活性化は、大阪市の地域コミュニティが持続可能であるためにも重要と捉えている。地域の人と人とのつながりづくりや町会加入促進にむけた次の取組みを行っているが、今後、さらなる取組みを検討している。

「身近な地域でのつながりに関して肯定的に感じていると回答した区民の割合」
・・・40.4%（令和5年度区民アンケート）

- 若い世代やマンション住民など、幅広い人と人とのつながりを支援
身近な地域でのつながりづくりのきっかけとなるよう、広報紙やSNSなど様々な広報媒体を通じて地域活動の紹介を行い、活動への参加を促している。
- マンション住民が地域コミュニティに関わるきっかけづくり
地域における日頃からのつながりが災害などいざという時に助け合える関係にもつながることから、区内世帯の約85%がマンションなどの共同住宅に居住する状況をふまえ、マンション住民に向けた出前講座などの防災の取組みの中で地域とのつながりの重要性を伝えるとともに、町会への加入の呼びかけを行っている。

【情報発信班関係】 経営課題4

歴史的・文化的資産を活かした魅力発信による地域の活性化

○天王寺区にぎわいづくり事業

「歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち」の実現に向け、各種取組を実施

- ①天王寺区の歴史的・文化的資産の魅力を発信するための歴史講演会やまち歩きを開催
- ②周辺地域や地域住民・地域団体・企業等が行う魅力発信につながる取組への支援
- ③上町台地周遊マップの配布
- ④てんのうじ吹奏楽フェスティバルの開催 など



(てんのうじ吹奏楽フェスティバル)

<参考> 区政会議意見 子どもがより興味関心を持てる内容の企画をしていただきたい。

【情報発信班関係】経営課題4

歴史的・文化的資産を活かした魅力発信による地域の活性化

○大阪・関西万博来場促進(■)、区制100周年(★)

- 「てんのうじEXPO」と銘打ち、各種イベントにおいて万博来場促進を実施(■)
- 「区制100周年もりあげ隊」(★)
区民の皆さまと協力し、区制100周年のPR、100周年以降に向けた事業を提案・実施
 - 地元おすすめグルメin天王寺区(6年11月～)
 - 言葉でつなぐ「天王寺」への想いコンクール(6年12月～)
 - 体験型防災イベント(7年度)
- 天王寺みらいプロジェクト(5年10月～)(★)
子どもたちに区の未来について考えてもらい、その思いをふまえた事業を実施
 - 区役所主催のSDGs講座(食育セミナー)での発表(高津中学校)
 - 地域の防災訓練イベントへの参加(夕陽丘中学校)
 - ももてんちゃん100周年ver.イラスト作成の発案(天王寺中学校)
- ふるさと寄附金の募集(5年11月～)(★)
次の100年にむけた事業のため、「天王寺区制100周年関連」寄附金の募集



天王寺区マスコットキャラクター
ももてんちゃん 100周年ver.

<参考>

区政会議意見 区制100周年については、あまり知られていないように思う。
しっかりと広報をしてほしい。

【情報発信班関係】各経営課題に共通した取組

○区政会議の開催と意見・評価の反映

区政会議を開催し、意見・評価を、区運営方針及び区において実施される本市事務事業に反映

<参考> 区政会議意見 区政会議で発言した意見を取り入れてきている。

○多様な区民意見の聴取

区政運営にかかる意見や評価をいただくために、区民モニター調査等を実施。アンケート用紙等、紙ベースに加え、ICT（情報伝達技術）やSNS等を活用した意見聴取を実施。

<参考> 区政会議意見 Webアンケートを行う等、区からの情報が届いていない人の意見を吸い上げ、適切な情報発信につなげる仕組みが必要。

○“伝わる広報”を意識した情報発信の強化

区広報紙や広報板、ホームページ、SNS（LINEなど）を活用、ニア・イズ・ベターの視点から“伝わる広報”を意識し分かりやすく情報発信

<参考> 区政会議意見 区内の魅力的なコンテンツの情報を定期的に発信すべき。

◇万博と区制100周年の機運盛り上げ

- 令和7(2025)年の大阪・関西万博開催に向けた機運盛り上げとして、令和5年度から「てんのうじEXPO」と銘打ち、区民まつり等各種イベントにおいて、万博の啓発グッズの配付を行ってきた。開催年となる令和7年においては、引き続き区民の皆さんとともに機運の盛り上げを図り、来場促進につなげることが重要と考えている。
- 大阪・関西万博の開催年である令和7(2025)年は、天王寺区制100周年を迎える節目の年でもあり両者を効果的にPRすることが重要と考えている。

<実施予定(一部)>

- 万博での「大阪ウィーク(※)」におけるPR

※EXPO2025 大阪ウィーク ~春・夏・秋~

万博と大阪府内の市町村が協力し、開催期間中の会場内において春・夏・秋と季節それぞれのお楽しみイベントを開催する。

- 「区制100周年もりあげ隊」(17頁再掲)「地元おすすめグルメin天王寺区」、「言葉でつなぐ『天王寺』への想いコンクール」、「体験型防災イベント」を企画・実施

令和7年度運営方針策定のスケジュール

令和6年12月3日

第2回区政会議で議論



令和7年2月中旬

運営方針（案）の公表



令和7年3月

令和7年度予算確定



令和7年4月下旬

運営方針の確定・公表



令和7年度もがんばります。
よろしくお祈いします！